GPS機能

GPS機能のご利用について

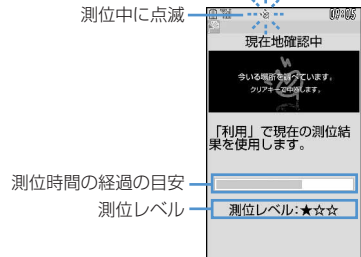
- 航空機、車両、人などの航法装置や、高精度の測量用GPSとしての使用はできません。これらの目的で使用したり、これらの目的以外でも、FOMA端末の故障や誤動作、不具合、停電などの外部要因（電池切れを含む）によって測位結果の確認や通信などの機会を逸したりしたために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- GPSは米国国防総省により運営されているため、米国の国防上の都合によりGPSの電波の状態がコントロール（精度の劣化や電波の停止など）される場合があります。また、同じ場所・環境で測位した場合でも、人工衛星の位置によって電波の状況が異なるため、同じ結果が得られないことがあります。
- GPSは人工衛星からの電波を利用しているため、次の環境下では電波を受信できない、または受信しにくいため位置情報の誤差が300m以上になる場合がありますのでご注意ください。
  - 密集した樹木の中や下、ビル街、住宅密集地
  - 建物の中や直下
  - 地下やトンネル、地中、水中
  - 高圧線の近く
  - 自動車や電車などの室内
  - 大雨や雪などの悪天候
  - 手などで覆っていたり、かばんなどに入れていたりする
  - FOMA端末を閉じている
  - FOMA端末の周囲に障害物（人や物）がある
- 位置提供や現在地通知のご利用にあたっては、GPSサービス提供者やドコモのホームページなどでのお知らせをご確認ください。また、これらの機能の利用は有料となる場合があります。
- 圏外または海外では、現在地確認以外のGPS機能をご利用いただけません。

現在地確認

自分のいる場所を確認する

- 現在地確認をした際のパケット通信料は無料です。ただし、位置情報を利用して地図を表示した場合などは、別途パケット通信料がかかります。
- 位置提供または現在地通知での測位中は測位できません。
- 圏外や海外でも、見晴らしのよい場所であれば測位できる場合がありますが、時間がかかるなど通常とは動作が異なったり、周囲の状況によっては測位できなかったりすることがあります。

1 MENU ▶［LifeKit］▶ 7 1

測位が開始され、ランプが点灯します。

- 測位レベルのマークの意味は次のとおりです。
  ★★★：ほぼ正確な位置情報（誤差がおおむね50m未満）
  ★★☆：比較的正確な位置情報（誤差がおおむね300m未満）
  ★☆☆：おおよその位置情報（誤差がおおむね300m以上）
  測位レベルはあくまで目安です。周囲の電波状況などにより実際とは異なる場合があります。
- 測位中にクリアまたは終話を押すと、測位を中断します。
- 測位中にその時点までの位置情報を利用するときは□を押します。

2 **測位終了後の位置情報利用メニューから機能を選択**

位置情報利用メニューの操作→P241「■位置情報利用メニュー」

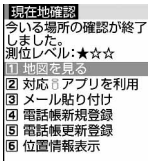
✔お知らせ

- 測位に時間がかかる旨のメッセージが表示される場合があります。「はい」を選択すると測位を続けますが、測位には時間がかかります。「リトライ」を選択すると、測位モードの設定に関わらず品質重視モードでもう一度測位します。海外では「リトライ」は表示されません。

◆位置情報の利用について

■位置情報利用メニュー

現在地確認を行った後や位置履歴のサブメニューから「位置情報利用」を選択したとき、画像表示のサブメニューから「詳細情報」→「位置情報」を選択したとき、電話帳やプロフィール情報の詳細画面で位置情報を選択したときに表示されます。

現在地確認
今いる場所の確認が終了しました。
測位レベル:★☆☆
1 地図を見る
2 対応iアプリを利用
3 メール貼り付け
4 電話帳新規登録
5 電話帳更新登録
6 位置情報表示

1 メニュー画面で[1]～[6]

地図を見る：[1]▶「OK」
地図サイトに接続し、位置情報を利用して地図を表示します。地図を表示した後、iエリアを使って周辺情報を調べることができます。iエリアについての詳細は、ドコモのホームページをご覧ください。

GPS対応iアプリを利用する：[2]▶iアプリを選択
iアプリが起動します。

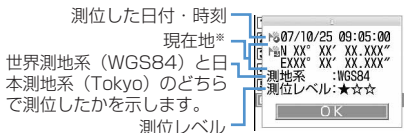
位置情報をメールに貼り付ける：[3]
メール本文にURL化した位置情報が入力されたメール作成画面が表示されます。
- 現在地確認や位置履歴からメニューを表示したときは、題名欄に「位置メール」と入力されます。
- 2in1がONでBモードのときは利用できません。
- メールに貼り付けた位置情報URLは、iモード対応端末でのみ表示できます。

電話帳に新規登録する：[4]
電話帳の新規登録画面が表示されます。

電話帳に更新登録する：[5]▶更新する電話帳データを選択
選択した電話帳データに位置情報が追加され、登録画面が表示されます。

位置情報を表示する：[6]
次の画面が表示されます。

測位した日付・時刻
現在地※
世界測地系（WGS84）と日本測地系（Tokyo）のどちらで測位したかを示します。
測位レベル

07/10/25 09:05:00
N XX° XX′ XX.XXX″
E XXX° XX′ XX.XXX″
測地系 :WGS84
測位レベル:★☆☆
OK

※ 度（°）、分（′）、秒（″）で表示されます。「N」は北緯、「S」は南緯、「E」は東経、「W」は西経を示します。

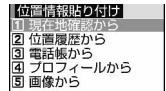
■位置情報貼り付け／付加／送信メニュー

次の場合に表示され、各項目の位置情報を貼り付け／付加／送信します。

位置情報貼り付けメニュー：メール本文や署名編集の入力中に[MENU]を押し「定型文・パスワード引用」→「位置情報貼り付け」を選択したとき

位置情報付加メニュー：FOMA端末電話帳の新規登録画面や編集画面、プロフィール編集画面で「位置情報」を選択したとき

位置情報送信メニュー：iモードやトルカなどで位置情報送信用のリンク項目を選択したとき

位置情報貼り付け
1 現在地確認から
2 位置履歴から
3 電話帳から
4 プロフィールから
5 画像から

1 位置情報貼り付け／付加／送信メニューで[1]～[5]

現在地確認の位置情報を利用する：[1]▶現在地確認を行った後の確認画面で「はい」

位置履歴の位置情報を利用する：[2]▶位置履歴を選択▶「はい」

電話帳の位置情報を利用する：[3]▶位置情報が登録されたFOMA端末電話帳一覧の電話帳データを選択▶「はい」

プロフィール情報の位置情報を利用する：[4]▶認証操作▶「はい」

画像に登録された位置情報を利用する：[5]▶フォルダを選択▶画像を選択▶「はい」

◆現在地確認をした後に行う動作を設定する〈現在地確認後動作設定〉

セレクトメニューの設定がお買い上げ時の状態のとき、待受画面で[8]を1秒以上押して現在地確認をした後に行う動作を設定します。
- セレクトメニューの設定を変更し、別のダイヤルキー（1階層目）に現在地確認を登録した場合にも有効です。

1 [MENU]▶[LifeKit]▶[7][4][1]▶[1]～[5]

地図を見る：地図サイトに接続し、測位した位置情報を利用して地図を表示します。

対応iアプリを利用：GPS対応iアプリの一覧を表示します。

メール貼り付け：題名欄に「位置メール」、メール本文にURL化した位置情報が入力されたメール作成画面を表示します。

電話帳登録：「電話帳新規登録」または「電話帳更新登録」を選択する画面を表示します。位置情報が設定された電話帳の新規登録か、登録済みの電話帳への位置情報の追加ができます。

測位ごとに確認：測位レベルと位置情報利用メニューを表示します。→P241

GPS対応ｉアプリを利用する

- GPS対応ｉアプリを利用すると、利用するｉアプリの情報提供者に位置情報が送信されます。
- GPS対応ｉアプリでGPS機能を利用する場合、利用するｉアプリの「位置情報利用設定」を「利用する」に設定する必要があります。
- お買い上げ時には、GPS対応ｉアプリとして「地図アプリ」が登録されています。

1 **MENU▶［LifeKit］▶７２▶起動するGPS対応ｉアプリを選択**

- GPS対応ｉアプリを終了するには、それぞれのｉアプリごとに設定されている方法で操作を行ってください。

◆地図アプリを利用する

お買い上げ時に登録されている「地図アプリ」では、GPS機能と地図を利用して、現在地や指定した場所の地図を見たり、周辺の情報を調べたり、目的地まで乗り物、徒歩、自動車向けのナビゲーションなどあらゆることができます。

- ご利用には別途、パケット通信料がかかります。本ソフトはパケ・ホーダイまたはパケ・ホーダイフルのご利用をおすすめします。
- 本ソフトを削除した場合、「ｉエリア－周辺情報－」のサイトからダウンロードできます。
- 本ソフトはメール連動型ｉアプリのため、2in1がONでBモードのときは利用できません。
- 地図や経路情報などについて、正確性、即時性など、いかなる保証もいたしかねます。あらかじめご了承ください。
- 走行中は必ず、ドライバー以外の方が操作を行ってください。
- 掲載している画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

❖基本サービスと付加サービスについて

本ソフトには、次の二つのサービスがあります。
基本サービス：ドコモが無料で提供するサービス
付加サービス：ゼンリンデータコムが有料で提供するサービス

- 初回起動時から90日までは交通情報以外の付加サービスを無料でご利用いただけます。91日以降に付加サービスを利用するには、ゼンリンデータコムが提供する「ゼンリン地図＋ナビ」の会員登録が必要です。
- 本ソフトを利用途中に会員登録しても、ソフトを再度ダウンロードする必要はありません。本ソフトをそのままご利用いただけます。

メニュー	内　容	90日まで	90日以降
今いる場所	• GPS機能を利用して、今いる場所の地図を見たり、地図をメールで送ったりします。 • 今いる場所の足あとを残し、動いた軌跡を確認したり、みんなの足あとを見たりします。	無料	無料
周辺を調べる	• 今いる場所や指定した場所周辺のお店や施設、iDご利用店舗などの情報を調べ、グルメ情報からクーポンを取得します。 • 周辺の天気確認や駐車場の満空情報を確認します。	無料	無料
地図を見る	• フリーワードやジャンル、住所、電話番号などを入力して地図を見ます。	無料	無料
	• 本ソフトやサーバ、電話帳に登録した場所や以前検索した場所の地図を確認します。 • サーバに登録するとパソコンと登録地点を共有します。	無料	有料
ナビをする	• 目的地まで乗り物、徒歩、自動車を含めたトータルナビをします。 • 登録した自宅まで簡単にナビをします。	無料	有料
乗換案内	• 電車の乗換案内や時刻表を確認します。 • 電車ルートを地図で確認、出発前にアラーム設定をします。	無料	有料
設定／直感★	• FOMA端末を傾けて、3D地図や地図を動かします。 • 地図表示、ナビ表示などの設定、使い方の確認をします。	無料	無料

❖「地図アプリ」TOP画面のメニューと操作

TOP画面に各メニューが表示されます。[クリア]でメニューを閉じると、前回検索した地図が表示されます。

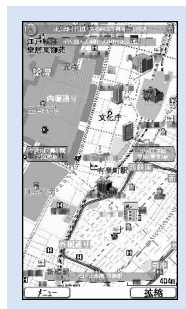
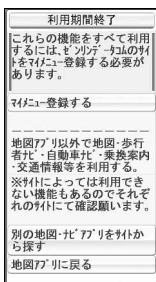
- 初回起動時には利用規約やご利用の注意事項が表示されます。

TOP画面

■ 会員登録をせずに91日以降過ぎた場合

91日以降に最初に起動した際に、利用できる機能が制限されることを通知するメッセージと、会員登録の照会メッセージが表示されます。また、付加サービスメニューを選択した場合にも、同様のメッセージが表示されます。

- 会員登録する場合は、本ソフトから「ゼンリン地図＋ナビ」のサイトで会員登録します。

❖地図の画面と操作

©ZENRIN DataCom CO.,LTD. 2007

地図表示画面

- 地図表示画面では次の操作ができます。
  [MENU]：TOPメニューの表示
  [本]：拡大／縮小バーの表示（[カメラ]で広域表示、[iアプリ]で詳細地図を表示）
  [●]：クイックアクセスメニューの表示
  [十字]：地図を上下左右にスクロール
  [クリア]：メニューを閉じる　最初の検索結果の場所へ戻る
  [*]：地図を左回転
  [0]：北を上にして地図を表示
  [#]：地図を右回転
- クイックアクセスメニューでは次の操作ができます。
  [カメラ]：表示している地図の場所を中心に周辺情報を調べる
  [iアプリ]：出発地を設定して表示している地図の中心までのルートを検索
  [メール]：表示している地図のURLをメールで送信
  [iモード]：地図の中心の位置情報を本ソフトやサーバ、電話帳に登録（サーバに登録するとパソコンでも登録地点を共有可能）
  [●]：クイックアクセスメニューを閉じる
  [1]：3D交差点やパノラマ画像が閲覧できるポイントの表示（ポイントの選択で3D交差点やパノラマ画像を表示）
  [2]：周辺に存在するビルの表示（ポイントの選択で情報を確認）

❖周辺情報の検索結果の画面と操作

- 検索結果表示を地図で表示した場合の画面と操作であり、一覧で選択した場合ではありません。

©ZENRIN DataCom CO.,LTD. 2007
周辺情報の検索結果画面

- 検索結果画面では次の操作ができます。
  - [●]：検索結果の詳細情報を確認（検索結果が選択されていない場合はクイックアクセスメニューの表示）
  - [5]：表示している位置を中心にして再検索
  - [4]：前の検索結果を選択
  - [6]：次の検索結果を選択
  - [MENU]／[□]／[✣]／[✂]／[0]／[#]：地図表示画面と同様の操作

❖ルートを検索して音声と画面で目的地まで案内（ナビゲーション）する

出発地と目的地を設定してルートを検索します。徒歩、公共交通機関、自動車を利用したルートを表示します。ルートを検索後、音声と画面で目的地まで案内（ナビゲーション）します。

1 本ソフト起動中に[MENU]▶「ナビをする」の「ナビをする」

2 「出発地」を以下の操作から設定

現在地（GPS）：現在地を測位して設定
フリーワード検索：キーワードで検索して設定
地図上で指定：地図で出発地を設定
TEL／〒検索：電話番号や郵便番号で検索して設定
住所一覧から：住所を選択して設定
ジャンルから：ジャンルを選択して設定
履歴から：過去に表示した地図から設定
登録地点から：本ソフトやサーバ、電話帳に保存している位置情報から設定
自宅：自宅の位置情報を設定
出発地の確認：出発地の情報を確認

3 「目的地」を設定

- 操作2と同様の操作で設定します。

4 「時間指定」を以下の操作から設定

現時刻で検索：現在の時間でルートを調べる
出発時刻指定：出発時間を指定してルートを調べる
到着時刻指定：到着時間を指定してルートを調べる
終電を利用：当日の最も遅い時刻の電車ルートを調べる

5 「条件設定」を以下の操作から設定▶「上記で設定」▶「OK」

乗換条件：乗り換えの選択基準を「早い」「安い」「楽々」から選択
徒歩ルート：ルートの選択基準を「おまかせ」「屋根多い」「階段少ない」から選択
特急利用：ルートの総距離が100km以内の場合でも特急を利用するかどうかを選択
通常利用車種：利用する車種を選択

6 ルートを検索する

トータルナビの「[徒歩][電車][車]で検索」と自動車だけの「[車]のみで検索」でルートを検索できます。検索結果としてルート（最大6件まで）が表示されます。異なる交通機関の乗り換えルートがある場合は、ルートの特徴をアイコンで表示します。

早：到着時間が早い
安：運賃が安い
楽：乗換えが少ない
オススメ：早／安／楽のすべての条件を満たしている
有料：有料道路を利用
一般：一般道路を利用

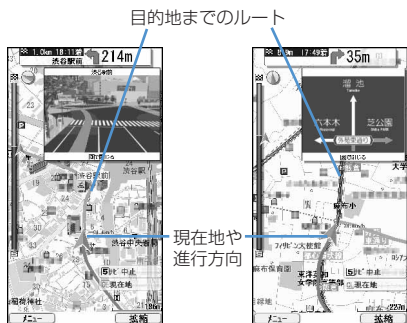
7 ルートを選択▶「ナビ・ルート確認」▶「ナビ」または「ナビ／省電力」

目的地までのナビゲーションを開始します。

ルートを登録する：「ルートを登録」

ルートを確認する：ルートを選択▶「ルート確認」

時刻表を確認する：ルートを選択▶「時刻表」

❖ルート（自動車）／ナビゲーション（自動車）表示の画面と操作

©ZENRIN DataCom CO.,LTD. 2007

ルート（自動車）表示画面　　ナビゲーション（自動車）表示画面

- ルート画面とナビゲーション画面では、次の操作ができます。
  [MENU]：ナビゲーションを終了してTOPメニューを表示
  [5]：ナビゲーションの中止／再開
  [2]：交差点モードへ切り替え
  [クリア]：現在地に戻る
  [●]／[本]／[✣]／[✱]／[0]／[#]：地図表示画面と同様の操作
- クイックアクセスメニューでは次の操作ができます。
  [Q]：ルートの検索結果（時刻や料金など）の表示やナビの設定
  [Q]：目的地までのルートに経由地を3箇所まで追加してルート検索
  [Q]：現在地からの目的地までのルートを再検索
  [1]：表示中のルートを消去
  [2]：交差点モードへ切り替え

❖設定・ヘルプを利用する

1 **本ソフト起動中に[MENU]▶「設定／直感★」の「設定・ヘルプ」**

- 次の機能を利用できます。
  会員情報確認：「ゼンリン地図＋ナビ」の会員登録の確認
  基本設定：地図表示色や文字サイズの設定などのソフト全般に関する設定
  ナビ設定：リルートや音声案内の音量などのナビ全般に関する設定
  自宅設定：自宅の場所の登録
  履歴系クリア：地図やナビなどを利用した履歴の削除
  使い方の説明／よくある質問／利用規約：使い方の説明やよくある質問、利用規約の確認

位置提供

要求に応えて現在の位置情報を提供する

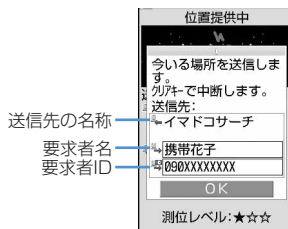
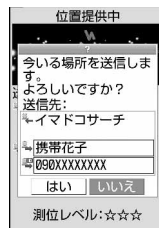
位置提供に対応したサービスで、設定した相手などから要求があったときに、位置情報を提供するように設定します。

- 位置提供に対応したサービスを利用するには、サービス提供者へのお申し込みが必要となる場合があります。また、サービスの利用は有料となる場合があります。
- 位置提供に対応したサービスを利用するには、位置提供可否設定を「位置提供ON」または「許可期間設定」に設定する必要があります。また、サービスごとの利用設定が必要となる場合があります。

◆位置提供の要求があると

〈例〉サービスごとの利用設定を「許可」に設定しているとき

位置提供が開始されます。が点滅し、測位鳴動音が鳴り、ランプが点灯し、バイブレータが振動します。

- 位置提供を中止する場合は[クリア]または[✉]を押します。ただし、タイミングによっては位置情報が送信される場合があります。

- 要求者名は、要求者IDが電話帳データと一致したときに、電話帳に登録した名前が表示されます。
- 要求者IDは表示されない場合があります。
- サービスごとの利用設定を「毎回確認」に設定しているときは、次の確認画面が表示されます。「はい」を選択すると位置提供が開始されます。

✔お知らせ

- 位置情報の送信には利用料がかかりません。
- 現在地確認または現在地通知での測位中や圏外にいるとき、セルフモード中、ｉアプリでｉモード中、赤外線通信／iC通信中は位置提供できません。また、測位中に電池が切れたり、おまかせロックがかかったりしたときは、測位は中断されます。
- 位置提供を行っても、電波の状況により相手に情報が届いていない場合があります。
- 公共モード（ドライブモード）中に位置提供の要求があったときに、サービスごとの利用設定が「毎回確認」の場合は位置情報を送信しません。「許可」に設定している場合は、画面が表示され位置情報を送信しますが、測位鳴動音は鳴らず、ランプやバイブレータも動作しません。
- 2in1がONのときは、2in1のモードに関わらずAナンバーに対する位置提供の要求があったときに利用できます。
- イマドコかんたんサーチを利用した相手から位置情報の提供を要求されたときは、次のように動作します。
  - 要求があるたびに位置提供の確認画面が表示されます。「はい」を選択すると、すぐに大まかな測位結果が相手に通知されます。測位終了後には、精度の高い測位結果が相手に通知されます。
  - 位置提供の確認画面で「はい」を選択した後に、位置提供を中断しても大まかな測位結果が相手に通知されます。この場合、位置履歴に記録されますが、位置情報は表示されません。

◆位置提供の可否を設定する〈位置提供可否設定〉

相手から位置情報を提供するように要求があったときに、位置情報を提供するかどうかを設定します。

- 本設定の「位置提供ON」と「位置提供OFF」は、初期設定でも設定できます。→P40

1 MENU▶［LifeKit］▶ 7 6 1 ▶認証操作▶ 1 ～ 3

- 「位置提供ON」に設定すると、操作を行わなくても位置情報が送信され、検索者に通知される場合があります。
- 「位置提供ON」または「許可期間設定」を設定すると、待受画面にGPS（青）が表示されます。許可期間が有効期間外の場合は、GPS（グレー）が表示されます。FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイにまたはが表示されます。

許可期間を設定する： 3 ▶各項目を設定▶

開始時間：「位置提供ON」にする時間を設定します。

終了時間：「位置提供OFF」にする時間を設定します。

- 24時を超えて翌日に設定できます。

繰り返し：設定時間の繰り返しの動作を設定します。

- 「曜日指定」を選択したときは、「曜日選択」を選択し、位置提供を行う曜日を選択してを押します。

有効期間：位置提供を行う期間を設定します。「開始日指定」または「開始／終了日指定」に設定すると、次の項目を設定できます。

開始日：「位置提供ON」にする日を設定します。

終了日：「位置提供OFF」にする日を設定します。

❖許可期間設定を設定したときの位置提供の動作について

位置提供可否設定の許可期間設定を設定したときの、「位置提供ON」になる期間は次のようになります。

- 「位置提供ON」の期間欄には、2007年12月2日の9時00分に許可期間設定を行った場合に「位置提供ON」になる期間を、西暦を省略して記載しています。
- 繰り返しを「曜日指定」にした場合は、「位置提供ON」の期間欄に記載された期間のうち、指定した曜日のみ動作します。

■ 開始時間を現在時刻より後の時間に設定したとき

〈例〉開始時間「10：00」、終了時間「18：00」

繰り返し	有効期間	「位置提供ON」の期間
なし	―	12/02 10：00-18：00
毎日または曜日指定	なし	12/02以降 10：00-18：00
毎日または曜日指定	開始日指定 開始日：2007/12/01	12/02以降 10：00-18：00
毎日または曜日指定	開始日指定 開始日：2008/01/01	01/01以降 10：00-18：00
毎日または曜日指定	開始／終了日指定 開始日：2007/12/01 終了日：2007/12/31	12/02-12/31 10：00-18：00
毎日または曜日指定	開始／終了日指定 開始日：2008/01/01 終了日：2008/01/31	01/01-01/31 10：00-18：00

■ 開始時間を現在時刻より前の時間に設定したとき

〈例〉開始時間「08：00」、終了時間「18：00」

繰り返し	有効期間	「位置提供ON」の期間
なし	―	12/02 09：00-18：00
毎日または曜日指定	なし	12/02 09：00-18：00 12/03以降 08：00-18：00
	開始日指定 開始日：2007/12/01	12/02 09：00-18：00 12/03以降 08：00-18：00
	開始日指定 開始日：2008/01/01	01/01以降 08：00-18：00
	開始／終了日指定 開始日：2007/12/01 終了日：2007/12/31	12/02 09：00-18：00 12/03-12/31 08：00-18：00
	開始／終了日指定 開始日：2008/01/01 終了日：2008/01/31	01/01-01/31 08：00-18：00

■ 開始時間を現在時刻より後、終了時間を24時を超えて翌日に設定したとき

〈例〉開始時間「10：00」、終了時間「02：00」

繰り返し	有効期間	「位置提供ON」の期間
なし	―	12/02 10：00 -12/03 02：00
毎日または曜日指定	なし	12/02以降 10：00-翌日02：00
	開始日指定 開始日：2007/12/01	12/02以降 10：00-翌日02：00
	開始日指定 開始日：2008/01/01	01/01以降 10：00-翌日02：00
	開始／終了日指定 開始日：2007/12/01 終了日：2007/12/31	12/02-12/31 10：00-翌日02：00 (2008/01/01 02：00まで)
	開始／終了日指定 開始日：2008/01/01 終了日：2008/01/31	01/01-01/31 10：00-翌日02：00 (02/01 02：00まで)

■ 開始時間を現在時刻より前、終了時間を24時を超えて翌日に設定したとき

〈例〉開始時間「08：00」、終了時間「02：00」

繰り返し	有効期間	「位置提供ON」の期間
なし	―	12/02 09：00 -12/03 02：00
毎日または曜日指定	なし	12/02 09：00 -12/03 02：00 12/03以降 08：00-翌日02：00
	開始日指定 開始日：2007/12/01	12/02 09：00 -12/03 02：00 12/03以降 08：00-翌日02：00
	開始日指定 開始日：2008/01/01	01/01以降 08：00-翌日02：00
	開始／終了日指定 開始日：2007/12/01 終了日：2007/12/31	12/02 09：00 -12/03 02：00 12/03-12/31 08：00-翌日02：00 (2008/01/01 02：00まで)
	開始／終了日指定 開始日：2008/01/01 終了日：2008/01/31	01/01-01/31 08：00-翌日02：00 (02/01 02：00まで)

◆ サービスを利用するための設定をする〈サービス利用設定〉

1 MENU ▶ [LifeKit] ▶ 7 6 3

- 以降の操作については、各サービス提供者にお問い合せください。

◆ サービス利用設定サイトの接続先を変更する〈サービス利用／接続設定〉

通常は設定を変更する必要はありません。

1 MENU ▶ [LifeKit] ▶ 7 6 4 ▶ 各項目を設定 ▶ 完了

接続先：接続先を選択します。
- 「ユーザ設定」を選択すると、次の項目を設定できます。

ユーザ設定接続先：接続先を入力します。
- 半角99文字以内で入力します。

ユーザ設定初期画面URL：表示するURLを入力します。
- 半角100文字以内で入力します。

現在地通知

現在の位置情報を通知する

現在地の位置情報を他の人（現在地通知機能に対応したサービス提供者）に通知します。

- 現在地通知を利用するには現在地通知機能に対応したサービス提供者へのお申し込みが必要となる場合があります。また、サービスの利用は有料となる場合があります。
- 現在地通知は利用料がかかります。
- 現在地確認または位置提供での測位中や圏外にいるとき、セルフモード中は、現在地通知はできません。また、ダイヤル発信制限中は通知先を入力しての通知はできません。

〈例〉通知先を入力して通知する

1 MENU ▶ ［LifeKit］ ▶ 7 5 1

2 2 ▶ 通知先ID欄に通知先IDを入力 ▶ ●

半角12文字以内で入力します。
測位中は が点滅し、ランプが点灯します。測位が完了すると測位鳴動音が鳴り、バイブレータが振動します。

- 場所と電話番号を送信する旨のメッセージ表示中に を押すか、測位中にクリアまたは を押すと通知を中断します。
- 測位を中断しても、タイミングによっては位置情報が通知される場合があります。

登録した通知先に通知する：1 ▶ 1～5 ▶ ●

3 送信結果を確認 ▶ ●

❖現在地の通知先一覧に通知先を登録する

通知先を登録すると、現在地通知を行うときに一覧から選択して通知できます。特定の相手に音声電話またはテレビ電話を発信すると、登録した通知先IDに現在地を通知するようにも設定できます。

- 通知先は最大5件登録できます。
- FOMAカードを差し込んでいない場合は、通知先の登録、編集、削除はできません。

1 MENU ▶ ［LifeKit］ ▶ 7 5 2 1 ▶「〈新しい通知先〉」

- 登録済みの通知先を確認するときは、確認する通知先を選択し、📖を押すと編集できます。
- 登録済みの通知先を削除するときは、MENUを押し「削除」を選択します。同様に、サブメニューから電話帳登録や赤外線送信、iC送信、microSDメモリーカードへのコピー／バックアップなどができます。

2 各項目を設定 ▶ 📖

- サブメニューから「電話帳引用」を選択すると、電話帳から通知先名と電話番号を引用できます。

通知先名：相手の名前を入力します。
- 全角16（半角32）文字以内で入力します。

通知先ID：契約したサービス提供者から付与される番号を入力します。
- 半角12文字以内で入力します。数字、「#」「*」を登録できます。

電話番号：相手の電話番号を入力します。入力すると、発信時通知設定が設定できます。
- 半角26文字以内で入力します。数字、「P」「T」「+」「#」「*」を登録できます。

発信時通知設定：登録した相手に音声電話またはテレビ電話を発信するときに、登録した通知先IDに現在地を通知するかどうかを設定します。
- 「する」に設定すると、発信時に現在地を通知します。
- 「発信時確認」に設定すると、発信時に現在地を通知するかどうかの確認画面が表示されます。

✔お知らせ

- 電波の状況により相手に情報が届いていない場合があります。
- 現在地通知先一覧で現在地を通知するように設定しても、次の場合は通知できません。
  - 発信者番号を通知しないで発信したとき
  - 相手が話し中や圏外などのため通話できないとき
- 2in1がONのときは、2in1のモードに関わらずAナンバーで通知します。

位置履歴

確認した位置情報の履歴を表示する

現在地確認、位置提供、現在地通知のいずれかの機能で測位した履歴を表示します。履歴の位置情報を利用して、位置情報を電話帳に登録したり、位置情報URLが入力されたメールを作成したりできます。

- 位置履歴は最大50件記録されます。超過すると、古いものから上書きされます。

1 MENU ▶ ［LifeKit］ ▶ 7 3

- マークの意味は次のとおりです。
  - ：現在地確認
  - ／ （グレー）：位置提供／測位失敗
  - ／ （グレー）：現在地通知／測位失敗

2 表示する履歴を選択

位置情報を利用する：利用する履歴にカーソルを合わせて MENU ▶ 1

以降の操作→P241「■位置情報利用メニュー」

1件削除する：履歴にカーソルを合わせて MENU ▶ 2 1 ▶「はい」

複数削除する：MENU ▶ 2 2 ▶ 履歴を選択 ▶ 📖 ▶「はい」

全件削除する：MENU ▶ 2 3 ▶ 認証操作 ▶「はい」

❖位置履歴詳細画面の見かた

ページ番号／総ページ数

現在地確認の位置履歴詳細画面

- ：測位した日時と機能
- ：位置提供の送信先の名称／現在地通知の通知先名
- ：現在地通知の通知先ID
- ：位置情報
- ：位置提供の要求者名
- ：位置提供の要求者ID

- サブメニューから、位置情報利用メニューを表示して位置情報を利用したり、履歴を削除したりできます。位置提供の履歴に要求者IDの電話番号またはメールアドレスの情報があるときは、電話帳登録ができます。

✔お知らせ

- 現在地確認で測位を中断したり失敗したりしたときは、履歴に保存されません。また、位置提供や現在地通知で測位に失敗したときの履歴から、位置情報の利用はできません。
- 位置提供や現在地通知で測位に失敗したときの履歴は表示されません。
- 位置提供や現在地通知の履歴に位置情報が登録されていても、電波状況によりサービス提供者に送信されていない場合があります。
- 位置提供の要求者名は、要求者IDが電話帳データと一致したときに、電話帳に登録した名前が表示されます。
- 位置履歴に記録された位置情報は、電波状況などにより位置提供先や現在地通知先に送信された位置情報とは異なる場合があります。

GPSの設定をする

◆測位モードを設定する

- 「標準モード」は短い時間で測位することを優先します。
- 「品質重視モード」は時間をかけて測位します。その結果、「標準モード」より精度が上がる場合があります。

〈例〉現在地確認の測位モードを設定する

1 MENU ▶ [LifeKit] ▶ 7 4 2

現在地通知の測位モードを設定する：MENU ▶ [LifeKit] ▶ 7 5 2 2

位置提供の測位モードを設定する：MENU ▶ [LifeKit] ▶ 7 6 2

2 1 または 2

◆測位中の動作を設定する〈測位動作設定〉

〈例〉現在地確認の動作を設定する

1 MENU ▶ [LifeKit] ▶ 7 4 3

現在地通知の動作を設定する：MENU ▶ [LifeKit] ▶ 7 5 2 3

位置提供／許可の動作を設定する：MENU ▶ [LifeKit] ▶ 7 6 5 1

位置提供／毎回確認の動作を設定する：MENU ▶ [LifeKit] ▶ 7 6 5 2

2 各項目を設定 ▶ 📖

鳴動音選択：メロディを鳴らすかどうかを設定します。
- 「メロディ」に設定したときは、メロディを選択します。

バイブレータ設定：バイブレータの動作パターンを設定します。

鳴動時間（秒）：0～30秒の範囲で設定します。
- 位置提供／毎回確認の測位動作設定は0～20秒の範囲で設定します。

イルミネーション設定：ランプの点灯または点滅パターンと色を設定します。
- 「メロディ連動」は選択できません。また、位置提供／許可、位置提供／毎回確認で「OFF」を選択できません。

✔お知らせ

- 現在地確認で、電波の状態などにより測位し直したり、リトライしたりしたときには、ランプの点灯／点滅のみ動作します。